課題解決型授業（アクティブ・ラーニング）に関する調査研究プロジェクト
平成２７年度第２回推進地域連携協議会・調査研究報告会　開催要項

１　目　　的

今後求められる新たな学び（アクティブ・ラーニング）の指導方法等を確立するため、推進地域及び推進地域内の実践推進校（中心校）、連携協力校における取組実践等の情報を共有するとともに、外部有識者や教育関係機関からの助言により、調査研究における成果や課題を協議し、全道の小・中学校の課題解決型授業の改善・充実に資する。

２　開催日時

平成２８年２月１０日（水）１３：００～１６：１０

３　会　　場

上川教育研修センター２階講堂

４　参加対象

⑴ 実践推進校、連携協力校の調査研究担当教員
⑵ 教育関係機関（道立教育研究所、旭川市教育委員会、上川教育研修センター）の担当職員
⑶ 北海道教育大学附属旭川小学校及び中学校の担当教員
⑷ 北海道教育庁上川教育局、学校教育局義務教育課職員
⑸ 参加を希望する教職員、教育関係者

５　日程

13:00　13:50　14:20　16:00
13:15　14:10　15:40　16:10

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 【報告】 | | | 【シンポジウム】 | 【総括・助言】 | |
| 開会 | 「アクティブ・ラーニング調査研究報告」<br>発表<br>旭川市立朝日小学校<br>教諭　櫻井　啓子<br>旭川市立新町小学校<br>教諭　菅野　裕介 | 質疑応答 | 休憩 | 「アクティブ・ラーニングをどのように進めていくのか」<br>＜シンポジウムの柱＞<br>①これからの授業づくりイメージ<br>②これからの教員に必要な資質能力や意識改革<br>コーディネーター<br>旭川市立朝日小学校教頭　玉井　一行<br>シンポジスト<br>愛知教育大学教授　野田　敦敬<br>北海道立教育研究所部長　鈴木　　淳<br>旭川市立朝日小学校教諭　櫻井　啓子 | 愛知教育大学<br>教授　野田　敦敬 | 閉会 |

６　旅費

４による参加者の旅費は、別途配分する。

７　申込先

旭川市立朝日小学校教頭　玉　井　一　行
メール：postmaster@asahi.els.asahikawa-hkd.ed.jp
（旭川市５条通２１丁目　電話０１６６－３２－３２０４）